

# 会議録

## 資料 1

会議の名称	西東京市公民館運営審議会平成29年度第3回定例会
開催日時	平成29年6月28日(水) 18時30分から20時40分まで
開催場所	柳沢公民館 第1会議室
出席者	委員：石田裕子、吉野みさわ、武司一郎、廣田幸雄、伊藤邦子、小野修平、伊尻由起、小安のぞみ、松嶋真、真鍋五十鈴、倉持伸江 職員：大橋館長、平井事業係長、長谷部分館長、山本分館長、水野分館長、神田社会教育主事、星野主査、川口主任、小幡専門員
欠席者	委員：手塚 成隆、矢野 尊久、呉世蓮 職員：鴨志田分館長
議題	(1) 第2回定例会の会議録について (2) 報告事項 ①行政報告 ②公民館だより編集室報告 ③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) (3) 審議事項 ①事業計画書・事業報告書について(資料2)(資料3) (4) 協議・確認事項 ①障がい者青年学級のあり方について ②教育計画策定懇談会担当委員の選出 ③関プロ大会の出席者について (5) 事務連絡及び情報交換
会議資料の名称	平成29年度第2回定例会次第及び通知 資料1 平成29年度第1回 定例会会議録(案) 資料2 平成29年度公民館主催事業計画書 (7件) 資料3 平成28年度公民館主催事業報告書 (10件) あめんぼ青年学級の課題整理 公民館だより第194号 図書館だより第66号 公民館だより執筆輪番表(案) 平成29年度第3回公民館だより編集室会議録
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
傍聴者	<input checked="" type="checkbox"/> 有り(2人) <input type="checkbox"/> 無し
会議内容	
議題 (1) 第2回定例会の会議録	訂正等なく承認。
(2) 報告事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>①行政報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>1、合築複合化は現市民会館の場所では行わない。</li> <li>2、教育長人事が市議会で承認された。</li> <li>3、市政モニターに調査が配布されている。</li> </ul> </li> <li>②公民館だより編集室報告 委員：会議録に沿って要旨を報告。 配布の執筆輪番表を承認。</li> <li>③都公連関係報告(委員部会関係報告ほか) 委員：9月2日(土)に研修会を行う。8月23日には出欠を集約する。 2月の研修会に向けて公民館がキーとなって地域、特に学校と連携して展開している事業があれば事例を収集したい。西東京市にはコミュニティスクールは？</li> </ul>

事務局：学校の運営の仕組みに地域の人たちが今まで以上に関わっていくものだが、西  
東京市では始まっていない。

かつて社会教育の中でも、別の意味でコミュニティスクールの語が使われてい  
たこともある。

委員：子ども食堂、避難所運営協議会など、公民館が取り組んで横のつながりができ  
た事例もある。

事務局：柳沢公民館のまちづくり講座では、武蔵野大学の教員、ゆめこらぼ（協働コ  
ミュニティ課）と一緒に動いている。一つの事例である。

### (3) 審議事項

平成29年度公民館主催事業計画書 (7件)

#### 【柳沢公民館】

- ・柳沢公民館開館30周年記念・陶芸体験教室

#### 【田無公民館】

- ・子ども・親子講座～ワクワク・ドキドキ科学でマジック！？～

#### 【芝久保公民館】

- ・子育て中の女性のための講座 のびのび子育て・自分育て

#### 【ひばりが丘公民館】

- ・ひばりが丘公民館 サークル体験会

委員：サークル活動が難しくなっている現状をどう分析しているか。

事務局：少人数サークルが多くなっていると感じる。

委員：積極的に新会員を募集しているのだろうか。

委員：気の合う仲間で行っていききたいという気持ちもあるだろう。

委員：今まで行ったことのある試みか。

事務局：初めてである。

- ・音楽講座「たのしくギターを弾こう」

- ・ハッピー体質へGO！ ～ココロにイキイキいろいろシャワー～

#### 【保谷駅前公民館】

- ・第9回保谷駅前公民館「駅前フェスタ2017」

平成28年度公民館主催事業報告書 (10件)

#### 【柳沢公民館】

- ・若者の就労を考える講座

委員：若者の参加は難しいが、諦めずに取り組んでほしい。

委員：若者はどのくらい参加していたか。

事務局：35歳くらいまでを対象とすることが多い。1人参加していた。

- ・講演会「認知症とともに、自分らしく暮らし続けるために」

委員：認知症の当事者、家族の参加はあったか。

事務局：グループディスカッションで個々の状況が多少わかり、当事者については不明だ  
が家族は参加していた。

委員：日時設定により当事者、家族の参加を促せるかと考える。

委員：口コミによる参加者が多く公民館だよりを見て、という参加者は少ないようだ。

事務局：東京老人ホームの口コミ力は大きく、この事業の特殊性はある。

委員：公民館だよりには紙幅の制限があり、ホームページのURLを掲載する方法もある。

事務局：その通りであり、工夫したい。

- ・子育て中の外国人のための日本語講座

委員：参加者の感想に感激した。今後どのように展開していくのか。

事務局：日本語学習支援にとどまらず、地域社会への参加を支援していきたい。市の子育て

支援関係部署との連携も必要と考える。日本人の子育て世代の女性ともつないでいきたい。  
委員：参加し続けてもらうこと自体大変なことである。どのような工夫があったのだろうか。

事務局：スタッフミーティングを行う、育児期の女性に必要な情報を学習素材として取り上げる、参加者同士の関係づくりをして講座が居場所となるよう心がけた。

- ・地域防災講座「みんなでいのちを守り、助け合うために」
- ・雇用・労働問題講座パート1「STOP! 過労死・過労自死～今わたしたちにできること～」
- ・雇用・労働問題講座パート2「パワハラバイトは許さない～若者の職場をチェック！」

委員：若者はどのくらい参加していたか。

事務局：学生の参加を期待していたが、その世代の参加はなかった。

- ・郷土史講座「御門訴事件を知っていますか？～明治初期に起きたこと～」

委員：新町で公民館の存在意義を示したことはよかった。

- ・現代社会を考える講座「沖縄の戦後史を知る。そして、考える。」
- ・編集講座「地域雑誌『谷根千』がやってきたこと・できたこと～地域誌でまちづくり～」

#### 【谷戸公民館】

- ・農業を知る講座

#### (4) 協議確認事項

##### ①障がい者青年学級のあり方について

委員：「あめんぼ青年学級の課題整理」について、くるみ学級も同じ考え方か。

事務局：おおむね同じ方向である。

委員：要綱を変える動きかと思うが、行程は。

事務局：年内に要綱を変えたい。そのために、7～9月で、意見を交換し、現場を知りたい。10・11月で具体的に要綱に落とし込んでいく。

委員：障害者基本計画にも言及されている。ワーキンググループを作って進めていきたい。学級を見る、関係部署に話を聞く、保護者のヒアリングなどが必要だと考える。

(7月10日、18時30分～ 柳沢公民館にて作業部会を開催する)

##### ②教育計画策定懇談会担当委員の選出について

事務局：7月12日(水) 9時～11時に開催される。

(石田会長を選出)

##### ③関ブロ大会の出席者について

(石田、廣田、伊藤、真鍋、松嶋、伊尻の各委員が出席)

##### ④公民館だより担当委員について

(小野委員が仕事のため担当できなくなり、代わりに松嶋委員が務める)

#### (5) 事務連絡及び情報交換

委員：田無公民館の地下のトイレは男女共用である。耐震工事の際に併せて改善を。

館長：中央館の機能強化が求められているが、運営体制が独立館方式のときのみである。他市の調査も行うなどし、逐次報告する。意見もいただき、来年度予算要求までには取りまとめていきたい。

委員：事業の様子を写真などで報告できるような方法を考えてほしい。

次回の日程について

平成29年度第4回定例会

7月26日(水) 18時30分～

於:柳沢公民館 第1会議室